

## 新潟市総合計画「にいがた未来ビジョン」の進捗状況 (第4次実施計画 2021年度分) について

### ■ 新潟市総合計画「にいがた未来ビジョン」の現況

新潟市総合計画「にいがた未来ビジョン」は、2015年度から2022年度までの8年間を計画期間とし、目指す都市像や基本的な政策・施策を示した「基本構想」及び「基本計画」と、これらを踏まえ、社会状況の急激な変化に機敏に対応しながら、重点的・集中的に取り組む施策やそれらを推進する取り組みを示した「実施計画」により、計画を着実に推進している。

### ■ 第4次実施計画(2021~2022年度)の取り組み状況

#### ○ 新型コロナウイルス感染症の影響

2020年2月に、市内で初めて新型コロナウイルス感染症が発生して以降、感染症の拡大は、外出の自粛など市民生活に大きな影響を及ぼすとともに、地域経済や社会活動などに大きな打撃を与えた。その中で、今まで進めてきた取り組みの土台が大きく変化した分野もあるため、社会の変化を的確に反映させ、第4次実施計画を策定した。

2021年度は、円滑なワクチン接種など感染拡大防止対策を進め、市民の命と健康を守るとともに、経済社会活動の再興に向け、事業者の経済活動を支える取り組みを最優先で進めてきた。併せて、新しい生活様式を踏まえた社会活動や地方暮らしへの関心の高まり、加速するデジタル化への対応など、社会の変化を的確に捉えるとともに、ウイズコロナ・ポストコロナ時代を見据え、「にいがた未来ビジョン」の都市像の実現に向けた取り組みを着実に進めてきた。

#### ○ 第4次実施計画の取り組み

実施計画は、2年間で取り組む施策及びそれらを推進する主な事業をまとめ、各取り組みの工程を設定したものであり、基本構想で示す3つの都市像「安心協働都市」、「環境健康都市」、「創造交流都市」の実現に向け取り組みを進めている。

第4次実施計画(2021~2022年度)では、3つの都市像に「人口減少社会への対応」、を加えた4つの柱で構成しており、柱ごとにおける2021年度の各取り組みの工程の達成状況及び指標の進捗状況は、次頁のとおりとなった。

柱	工程の達成状況			指標の進捗状況 ※			
	取り 組み数	達成	未達成	指標数	進捗区分		
					A	B	C
都市像Ⅰ 安心協働都市	64	52	12	31	19	7	4
都市像Ⅱ 環境健康都市	33	28	5	20	6	8	2
都市像Ⅲ 創造交流都市	42	41	1	26	16	3	3
人口減少社会への対応	7	7	0	-	-	-	-
計	146	128	18	77	41	18	9

※隔年実施の調査のため、評価ができない指標あり

※新型コロナウイルス感染症の影響で評価ができない指標あり

【進捗区分】

A … 目標を達成した進捗

B … 目標の8割以上10割未満の進捗

C … 目標の8割未満の進捗

第4次実施計画における工程の達成状況については、全146の取り組みの内、128の取り組みにおいて達成している。また、指標の進捗状況については、77の指標の内、41の指標で目標を達成できており、8割以上の進捗のものを合わせると、59の指標で概ね達成できていることから、第4次実施計画の進捗としては、概ね順調と言える。

2022年度が「にいがた未来ビジョン」の最終年度となることから、都市像の実現に向けた総合計画の総仕上げとして、新型コロナウイルス感染症の影響による社会の変化に的確に対応しつつ、実績や課題を踏まえた取り組みをさらに推進していく必要がある。

## ○ 第4次実施計画（2021年度）の実績と課題・今後の方向性

第4次実施計画の2021年度の実績と課題および今後の方向性を、各柱ごとに以下のとおり取りまとめた。

### ◆都市像Ⅰ 安心協働都市

#### <主な実績>

地域が一体となって出会いから結婚までを応援する機運の醸成を図るため、結婚応援結（ゆい）パスポートの運用を新たに開始したほか、こども医療費の通院助成の対象を高校3年生までに拡大し、子育て世帯の一層の負担軽減を図るなど、望む方が結婚し、子どもを安心して産み育てられるまちに向けた取り組みを推進した。

介護予防の取り組み強化に向け、自身の心身の状態を把握し、生活習慣の改善につなげる「フレイルチェック」の実施地域をさらに拡大するとともに、医療機関に認知症地域支援コーディネーターを新たに配置し、認知症の方や家族への支援体制を充実するなど、誰もが地域で安心して暮らせるまちづくりを推進した。

### ＜その他 新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み＞

円滑なワクチン接種に向け全庁をあげて接種体制を強化し接種率の向上につなげたほか、ワクチン接種等のためにタクシーを利用する高齢者へ運賃を助成し、タクシー業界の支援にもつなげた。

新型コロナウイルス感染症の影響下で妊娠、出産を経て子育てする世帯を支援するため、新潟市・佐渡市共通商品券を給付したほか、食費等の支出の増加や収入の減少により生活に困窮する子育て世帯に対し、市産米を支給した。

### ＜課題・今後の方向性＞

妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援体制の強化に向け、各区の「妊娠・子育てほっとステーション」において、地域との連携や、相談体制のさらなる充実を図る。

2022年度より全小・中・中等教育・特別支援学校でスタートしたコミュニティ・スクールの取組が円滑に進められるよう、学校運営協議会の運営を支援するなど、「地域とともにある学校」づくりを推進するほか、小・中学校をはじめとする各種学校による地域活動参加を促進し、子どもや若者世代の地域への関心と愛着を深め、将来の担い手育成につなげる。

## ◆都市像Ⅱ 環境健康都市

### ＜主な実績＞

新潟都心地域が、民間開発に係る建築制限の規制緩和や金融支援、税制支援等の特例の活用などが可能となる、「都市再生緊急整備地域」として指定されたほか、旧新潟駅前通で公共空間利活用の社会実験を実施するなど、都心エリア「にいがた2km」における、居心地がよく歩きたくなるまちづくりを推進した。

環境に配慮した取り組みを行う事業者・団体を「ONEカンパニー」として認定し、応援する環境優良事業等認定制度を開始するなど、2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロとするゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みを推進した。

### ＜その他 新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み＞

市民の文化芸術活動再開のきっかけとなる公演を開催するとともに、民間施設を含む文化施設等の利用促進を図るため、施設利用料及び感染防止対策費用の補助を行った。

東京圏から移住して就労する方や、テレワークの活用により本市で暮らす方に対して支援を実施し、移住を促進したほか、地域のお店の応援と消費喚起を目的に、商工団体などで構成する実行委員会が実施した商品券発行事業を支援するとともに、商店街内の魅力発信のため、店舗だけに限った販売方法から移動販売車など新しい販路を開拓する取り組みや、商店街内での移動販売等によるにぎわい創出などを支援した。

### <課題・今後の方向性>

「にいがた2km」において、高次都市機能の集積や魅力の創出、賑わいづくりを市民と一体で取り組むことで、『緑あふれ、人・モノ・情報が行き交う活力あるエリア』を創造し、8区のネットワーク強化を図りながら、『本市経済・産業の発展を牽引する成長エンジン』としていく取り組みを推進する。

テレワークの普及により柔軟な働き方が可能になったことによる、地方暮らしへの関心の高まりを捉え、本市ならではの都市と田園が調和する暮らしやすさの魅力発信とあわせ、様々な支援策などにより、市内への移住を促進するとともに、移住後の生活を安心して送れるよう、定住に向けた取り組みを行う。

SDGs 未来都市に選定されたことをうけ、市民の食と農への関わりをさらに促進するほか、農業を子育て・教育・福祉などさまざまな分野に展開し新しい価値を生み出す取り組みなどにより、持続可能な食と農の創出を加速させていく。

## ◆都市像Ⅲ 創造交流都市

### <主な実績>

DX（デジタル・トランスフォーメーション）を促進させ、新たな事業の創出への支援のほか、市内中小企業の競争力強化を図る、生産性向上に向けた設備投資を支援するとともに、新型コロナウイルス感染症対策としてサプライチェーン毀損に対応するなど、市内産業の活性化を図った。

新潟市園芸作物販売戦略会議の設立や新幹線による首都圏向けえだまめプロモーションの実施といった、官民連携による園芸作物の販路開拓・販売促進を行うとともに、新たな園芸産地形成に向け、大規模な高収益作物の産地化を支援するなど、儲かる農業の実現に向けた取り組みを推進した。

新潟市新しい観光スタイル推進協議会において、オンラインコンテンツの造成や修学旅行の誘致など、新しい観光スタイルに基づき観光客の誘客を促進するとともに、MICE 誘致を進めるための新たな支援制度により、誘致活動を強化するなど、新型コロナウイルスの感染状況を見極めながら、本市の魅力と拠点性を活かした取り組みを展開した。

### <その他 新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み>

事業承継や経営資源の引継ぎにより、事業活動を継続し雇用の維持を図ろうとする中小企業を支援したほか、新型コロナウイルス感染症の影響下で顕在化した課題をDXにより解決する実証事業を支援し、新たなサービスやビジネスの創出を促進した。

宿泊施設が取り組む感染症対策の充実・強化を支援するとともに、市内登録事業所・企業の社員が、通勤機会縮減やテレワーク等のために登録宿泊施設を利用する場合に助成券を発券することで、宿泊施設に対する早急な支援につなげた。

### ＜課題・今後の方向性＞

デジタル社会を見据え企業のDXやデジタル化を支援することで、生産性・付加価値の向上につなげるとともに、労働力不足の解消や事業の高度化を後押しするほか、ポストコロナの社会変化に対応した新規事業の創出など、地域企業の持続的な成長を支援する。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、交流人口が大きく落ち込み、その影響が長期化していることから、ポストコロナに適した観光スタイルを構築・推進し、本市への観光マインドを活性化させる。併せて、来訪者へのおもてなし態勢を強化するとともに、社会の変化を捉えつつ、新潟の魅力と拠点性を活かした誘客活動を積極的に展開することで、観光需要の回復を図り、その拡大につなげる。

## ◆人口減少社会への対応

### ＜主な実績＞

望む方が結婚し、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進したほか、地方暮らしの関心の高まりを捉え、移住・定住に向けた取り組みや市内企業の魅力発信による市内就労を促進するなど、将来にわたって活力ある住みよいまち・暮らしたいまち新潟の実現に向け、第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略における取り組みを推進した。

### ＜課題・今後の方向性＞

本市が本州日本海側唯一の政令指定都市として持続的に発展するため、新潟都心エリアが変貌を遂げる「まちづくりの大きな転換期」を追い風として、都市機能の充実と拠点性の向上を図り、市内産業を活性化させ、若者の雇用の場の創出や市民所得を高めるなど、人口減少を和らげる施策や取り組みに加え、人口減少社会に適応していくための施策を展開していく。

# ○政策評価シート

都市像Ⅰ 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

## 政策1 ずっと安心して暮らせるまち

戦略	2021年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
まち	○「新潟市介護人材確保戦略」に基づき、介護人材の確保・定着に向け、官民が一体となり取り組みを推進 【介護福祉士養成校学生の表彰、外国人介護人材の受け入れに関するセミナーの実施 など】	
まち	○自身の心身の状態を把握し、生活習慣の改善につなげる「フレイルチェック」の実施地域を拡大 【5区12圏域で計16回、延べ参加者数 307人】	
まち	○認知症の方が住み慣れた地域で暮らしていけるよう、医療機関に認知症地域支援コーディネーターを新たに配置し、チームオレンジの立上げ支援などを実施 ○聞こえる人も聞こえない人も共に楽しめる、手話で狂言を演じる「手話狂言」の公演を開催 【来場者数 182人】 ○自殺予防対策の強化に向け、電話相談に加え、メールやチャットで相談できる体制を構築 【メールやチャットを活用した相談件数 85件】	
まち	○地域防災力の向上に向け、自主防災組織が行う防災訓練を支援 【自主防災組織が実施する防災訓練参加者数 15,799人】	

### 工程と指標の進捗

#### 工程の達成状況

取り組み数	達成	未達成
27	23	4

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
地域での支え合いを広げるため、高齢者の生活支援分野に地域コミュニティ協議会などが地域力を発揮できるように支援を強化します。	生活支援の心構えとマナーを学ぶ「助け合いの学校」の開催による人材育成	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、「助け合いの学校」の開催希望がなく、実施できなかったため。
多世代の居場所「地域の茶の間」の設置促進と地域包括ケア推進モデルハウスの内容充実を図ります。	「茶の間の学校」による人材育成	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、「茶の間の学校」の開催希望がなく、実施できなかったため。
障がい児者が自立し、安心安全な生活をおくるため、相談窓口充実など支援を強化します。	共生社会づくりに興味を有する企業間のネットワークの構築と交流会の実施	新型コロナウイルス感染症の影響で、企業間のネットワーク強化のための情報交換会の開催ができなかったため。
障がいのある人などの農業・食品加工・文化などの分野での社会参画を支援します。	福祉施設のニーズに沿った農作業基礎訓練を実施	新型コロナウイルス感染症の影響で、農作業基礎訓練が実施できなかったため。
	「アグリ・ケア・プログラム」の実施	新型コロナウイルス感染症の影響で、アグリ・ケア・プログラムが実施できなかったため。

#### 指標の進捗状況

指標数	進捗区分		
	A	B	C
14※	7	4	2

#### 【進捗区分】

- A … 目標を達成した進捗
- B … 目標の8割以上10割未満の進捗
- C … 目標の8割未満の進捗

※隔年実施の調査のため、評価ができない指標あり（1件）

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があるものの、概ね実施計画で示したとおりに進捗できた。</p> <p>指標については、評価できない指標はあったが、概ね達成できたものを含めると約85%で達成できている。</p> <p>このことより、「ずっと安心して暮らせるまち」に向けた政策の進捗は概ね順調と言える。</p>
-------	--

その他 新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み	
<p>○《新型コロナウイルスワクチン接種の加速化》</p> <p>円滑なワクチン接種に向け全庁をあげて接種体制を強化し、接種率の向上につなげた</p> <p>【各区の公共施設、民間施設を活用した集団接種会場の設置 延べ1, 104会場】</p> <p>【ワクチン接種の予約代行や予約状況の見える化、若者向け広報などによる接種の促進】</p> <p>【2021年度末での接種率 1回目84. 8% 2回目84. 4% 3回目46. 8%】</p> <p>○《高齢者ワクチン接種タクシー利用助成事業》</p> <p>ワクチン接種等のためにタクシーを利用する高齢者へ運賃を助成し、タクシー業界の支援にもつなげる</p> <p>【タクシーチケット利用枚数 207, 531枚】</p> <p>○《障がい福祉施設整備事業費補助》</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、多床室の個室化などの大規模改修を支援</p> <p>【大規模改修施設 1施設】</p>	

課題・今後の方向性	<p>自分らしくいきいきと安心して暮らせる地域共生社会の実現に向け、「地域包括ケアシステム」の理念を広げ、本市の住民自治の力を土台に、地域コミュニティ協議会やNPO、民間企業など身近にある多様な主体が、地域住民の抱える課題を主体的に把握し解決を試みる環境づくりや、障がいや介護などに関する様々な機関が協働し包括的に支援する重層的支援体制の構築を進める。</p>
-----------	--

# ○政策評価シート

都市像 I 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

## 政策2 男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち

戦略	2021年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
ひと	○こども医療費助成の対象年齢を拡大 【通院助成対象年齢を中学3年生までから高校3年生までに拡大】	
ひと	○保護者の入園希望に應えるため、私立保育園などの新設及び増改築に対して補助を実施 【保育定員拡充数 307人】	
ひと	○保育士養成施設の学生に対し、修学資金の貸し付けを県と連携して新たに実施 【貸付利用者数 11人】	
ひと	○多胎児妊産婦が安心して出産・育児に臨めるよう支援 【交流会の実施、外出を支援するサポーターの派遣、妊婦健診助成回数の拡充】	
ひと	○病気や病後回復期にあるこどもを安心して預けられるよう、病児・病後児保育を実施 【全区でのサービス提供、保育園等で体調不良となった児童の送迎サービスの開始】	
ひと	○婚活支援の取り組みを行う地域や民間団体による「婚活支援ネットワーク」の活動を支援するとともに、結婚応援 結(ゆい)パスポートの運用を新たに開始するなど、地域が一体となって出会いから結婚までを応援 【新規加入団体 5団体、累計 48団体】【加入団体が行う認定イベント数 13件】 【結婚応援 結(ゆい)パスポート協賛店舗数 121店舗】	
ひと	○父親が育児に主体的に関わることができるよう、男性の育児休業取得奨励金を支給 【男性労働者への支給件数 106件、事業主への支給件数 24件】	

### 工程と指標の進捗

工程達成状況		
取り組み数	達成	未達成
17	12	5

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
延長保育や休日保育、病児保育を実施し、多様な保育サービスを推進します。	休日保育実施園16園	休日保育を実施するための保育士の確保が困難な状況が続いており、実施可能な施設が14園に留まったため。
多世代の居場所「地域の茶の間」の設置促進と地域包括ケア推進モデルハウスの内容充実を図ります。	【再掲】 「茶の間の学校」による人材育成	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、「茶の間の学校」の開催希望がなく、実施できなかったため。
大地・農業を子育てに活用します。	保育園・幼稚園向けの「菌ちゃん野菜作り」を継続するとともに市民向け普及啓発も実施	新型コロナウイルス感染症の影響で、市民向け菌ちゃん野菜作り講座の開催ができなかったため。
	食育の日協力店と連携した子育て世代に向けた食育の取り組みの拡充	新型コロナウイルス感染症の影響で、食育の日協力店の飲食店と連携した取り組み(調理体験・試食会)が実施できなかったため。
市役所の女性管理職(課長以上)の割合を向上します。	女性管理職(課長以上)の割合 20%以上	管理職を担ってもらうための経験やスキルの習得に期間を要するため。
市役所の審議会・懇話会などの女性委員比率アップに引き続き取り組みます。	女性委員比率の向上	委員が充て職の場合、女性委員の割合が各機関の人事に左右されてしまうことや、審議会・懇話会の分野により女性委員比率に偏りが見られるため。



指標の進捗状況			
指標数	進捗区分		
	A	B	C
6	5	0	1

**【進捗区分】**  
A … 目標を達成した進捗  
B … 目標の8割以上10割未満の進捗  
C … 目標の8割未満の進捗

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があり、実施計画の進捗に遅れがみられる。  しかし、指標については約83%で達成できている。  このことより、「男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち」に向けた政策の進捗はやや遅れている。</p>
-------	---

<b>その他 新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み</b>	<p>○◀新生児を対象とした臨時給付事業▶  新型コロナウイルス感染症の影響下で妊娠、出産を経て子育てする世帯を支援するため、新潟市・佐渡市共通商品券を給付  <b>【給付件数 4, 828件】</b></p> <p>○◀低所得の子育て世帯生活応援事業▶  食費等の支出の増加や収入の減少により、生活に困窮する子育て世帯に対し、10kgの市産米を支給  <b>【支援世帯 7, 953世帯】</b></p>
------------------------------------	---

課題・今後の方向性	<p>妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援体制の強化に向け、各区の「妊娠・子育てほっとステーション」において、地域との連携や、相談体制のさらなる充実を図る。  「新潟市子ども条例」に基づき、すべての子どもが豊かな子ども期を過ごすことができるよう、条例の趣旨について、権利の主体である子どもたちのほか、子どもに関わる幅広い市民に周知・啓発を進めるなど、子どもの権利を守るための取り組みを推進する。</p>
-----------	--

# ○政策評価シート

都市像Ⅰ 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

## 政策3 学・社・民の融合による教育を推進するまち

戦略	2021年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
ひと	○児童生徒の確かな学力の向上のため「新潟市の学校教育の重点」に基づく取り組みを各学校で実施 【全国学力状況調査において全国の平均正答率以上を、小・中学校ともにすべての項目で達成】	
ひと	○ICTを活用した効果的な指導や学習を行える環境整備と、タブレット端末を活用した学習活動を充実 【家庭用モバイルルータの貸出開始、ICT支援員の配置、日常的にICT端末を活用した授業の実施 など】	
ひと	○学校の授業と農業体験を結び付けた「アグリ・スタディ・プログラム」を推進 【全市立小学校で農業体験学習を実施】	
ひと	○市立高等学校などにおける、地域連携教育活動の推進 【大学等の講師による出前授業、職場体験、ハローワーク新潟によるビジネスマナー講習会 など】 【参加生徒数 3,209人】	
ひと	○保護者、地域、学校が一体となって子どもの成長を支える体制づくりを進めるため、コミュニティ・スクール第2期モデル校における学校運営協議会の設置や、運営を支援 【学校運営協議会設置 22校】	
ひと	○にいがた市民大学の講座を、一部オンラインを併用して開催 【前期講座・後期講座・特別講座・公開講演会の実施、受講者数合計 740人】	

### 工程と指標の進捗

#### 工程達成状況

取り組み数	達成	未達成
12	11	1

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
市民から信頼される学校・教育機関となるよう、人材の育成と環境整備を進めます。	部活動指導員の増員	年々部活動指導員の増員や勤務時間数の拡大を行ってきたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により部活動が大きく制限を受け、部活動指導員の配置による効果の検証が十分にできなかったことから、令和3年度は前年度と同数の配置人数としたため。

#### 指標の進捗状況

指標数	進捗区分		
	A	B	C
7	4	2	1

#### 【進捗区分】

- A … 目標を達成した進捗
- B … 目標の8割以上10割未満の進捗
- C … 目標の8割未満の進捗

政策の評価	<p>取り組みの工程は、概ね実施計画で示したとおりに進捗でき、指標についても、概ね達成できたものを含めると約86%で達成できている。</p> <p>このことより、「学・社・民の融合による教育を推進するまち」に向けた政策の進捗は概ね順調と言える。</p>
-------	--

その他 新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み	
<p>○《たがいに にいがた 魅力発見事業》</p> <p>新型コロナウイルス感染症の収束後を見据え、校外学習等の実施を支援  <b>【校外学習等実施児童生徒数 4,521人】</b></p> <p>○《電子図書館事業》</p> <p>インターネットを通じてパソコンやスマートフォンなどで、非来館・非接触でいつでも貸出などができる電子書籍を導入  <b>【蔵書点数 3,014点、貸出人数 2,659人】</b></p>	

課題・今後の方向性	<p>2022年度より全小・中・中等教育・特別支援学校でスタートしたコミュニティ・スクールの取組が円滑に進められるよう、学校運営協議会の運営を支援するなど、「地域とともにある学校」づくりを推進する。</p> <p>ICT機器の積極的な活用を進めるため、学校への支援体制を強化するなど、GIGAスクール構想のさらなる推進を図る。</p>
-----------	---

# ○政策評価シート

都市像 I 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

## 政策4 地域力・市民力が伸びるまち

戦略	2021年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
まち	○持続可能な地域づくりに向け、コミ協が行う市民ニーズに基づく事業の見直し等を支援 【モデルコミ協を対象にヒアリング訪問指導、フォローアップ支援を実施】 【全コミ協を対象に地域活動推進フォーラムを開催、モデルコミ協の事業事例集の作成】	
まち	○地域課題の解決や地域コミュニティ活動の活性化を図る活動などに対し補助を実施 【補助を実施した活動数 386件】 ○区自治協が提案する事業について、区内諸団体との積極的な連携による実施を推進 【区内諸団体と連携した自治協提案事業数 6事業】 ○市民活動支援センターの利用促進に向け、団体同士の交流会やリモート会議体験会などを実施 【市民活動センター利用団体数 2,357団体】	

### 工程と指標の進捗

#### 工程達成状況

取り組み数	達成	未達成
8	6	2

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
地域での支え合いを広げるため、高齢者の生活支援分野に地域コミュニティ協議会などが地域力を発揮できるよう支援を強化します。	【再掲】生活支援の心構えとマナーを学ぶ「助け合いの学校」の開催による人材育成	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、「助け合いの学校」の開催希望がなく、実施できなかったため。
多世代の居場所「地域の茶の間」の設置促進と地域包括ケア推進モデルハウスの内容充実を図ります。	【再掲】「茶の間の学校」による人材育成	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、「茶の間の学校」の開催希望がなく、実施できなかったため。

#### 指標の進捗状況

指標数	進捗区分		
	A	B	C
4	3	1	0

#### 【進捗区分】

- A … 目標を達成した進捗
- B … 目標の8割以上10割未満の進捗
- C … 目標の8割未満の進捗

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があり、実施計画の進捗に遅れがみられる。</p> <p>しかし、指標については、進捗が8割未満に留まったものはなく概ね達成できている。</p> <p>このことより、「地域力・市民力が伸びるまち」に向けた政策の進捗はやや遅れている。</p>
-------	--

その他 新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み	<p>○◀地域で弁当交流応援事業（2021.4～5）▶</p> <p>◀Oh！弁当で地域のお店応援事業（2021.11～2022.1、2022.3）▶</p> <p>地域のお店を応援するため、販売した弁当代の一部を補助</p> <p>【地域で弁当交流応援事業 利用件数 3,021件、販売した弁当数 62,896個】</p> <p>【Oh！弁当で地域のお店応援事業 利用件数 13,915件、販売した弁当数 169,106個】</p>
-----------------------------	---

課題・今後の方向性	<p>活動の負担感など、課題のあるコミ協に対して、活動内容の整理や運営体制の整備など、改善に向けた自ら行う取り組みを支援し、持続可能なコミュニティづくりを推進する。</p> <p>小・中学校をはじめとする各種学校による地域活動参加を促進し、子どもや若者世代の地域への関心と愛着を深め、将来の担い手育成につなげる。</p>
-----------	--

# ○政策評価シート

## 政策5 地域資源を活かすまち

戦略	2021年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
まち	<p>○地場産農産物の積極的な利用と消費の拡大に向けた取り組みを支援</p> <p>【地産地消推進の店 新規認定店舗数 11店舗】</p> <p>【学校給食において地元食材が円滑に供給されるよう、地元生産団体をコーディネーターとして配置】</p> <p>○里湯の魅力や情報発信に向け、「湯のデジタル博物館」ホームページの運営及び上堰湯ガイドブックの作成</p> <p>○万代島地区のさらなる賑わい創出と活性化に向け、万代島多目的広場の活用や官民が連携した取り組みを推進</p> <p>【万代島多目的広場に指定管理者制度の導入、利用者数 36,673人】</p> <p>【県による既存バス延伸の社会実験に協力、万代テラスハジマリヒロバのオープンに協力】</p>	
しごと	<p>○古町地区将来ビジョンの具現化に向け、魅力的なコンテンツの創出を支援するとともに、歴史的な街並みの保存に資する改修工事を支援</p> <p>【古町地区魅力創造支援補助金交付件数 4件】</p> <p>【明治期に建築された建築物「旧有明」の外観整備を支援】</p>	

### 工程と指標の進捗

工程の達成状況		
取り組み数	達成	未達成
12	9	3

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
大地・農業を子育てに活用します。	【再掲】 保育園・幼稚園向けの「菌ちゃん野菜作り」を継続するとともに市民向け普及啓発も実施	新型コロナウイルス感染症の影響で、市民向け菌ちゃん野菜作り講座の開催ができなかったため。
	【再掲】 食育の日協力店と連携した子育て世代に向けた食育の取り組みの拡充	新型コロナウイルス感染症の影響で、食育の日協力店の飲食店と連携した取り組み（調理体験・試食会）が実施できなかったため。
障がいのある人などの農業・食品加工・文化などの分野での社会参画を支援します。	【再掲】 福祉施設のニーズに沿った農作業基礎訓練を実施	新型コロナウイルス感染症の影響で、農作業基礎訓練が実施できなかったため。
	【再掲】 「アグリ・ケア・プログラム」の実施	新型コロナウイルス感染症の影響で、アグリ・ケア・プログラムが実施できなかったため。
農業を通じた交流の活性化を図り、「関係地」づくりを推進します。	市外からの農作業ボランティア受け入れによる関係人口づくり	新型コロナウイルス感染症の影響で、首都圏へのPRができず、市外からの農作業ボランティアの受け入れができなかったため。

指標の進捗状況			
指標数	進捗区分		
	A	B	C
7※	1	3	2

【進捗区分】
A … 目標を達成した進捗
B … 目標の8割以上10割未満の進捗
C … 目標の8割未満の進捗

※新型コロナウイルス感染症の影響で評価ができない指標あり（1件）

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があり、実施計画の進捗が遅れがみられる。  また、指標については8割未満の進捗に留まったものが約33%となった。  このことより、「地域資源を活かすまち」に向けた政策の進捗は遅れている。</p>
-------	--

その他 新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み	<p>○《市民交流ステージ開催事業》  市民の文化芸術活動再開のきっかけとなる公演を開催  <b>【6会場 6公演】【参加団体数 32団体、観覧者数 855人】</b></p> <p>○《文化施設利用促進支援事業》  民間施設を含む文化施設等の施設利用料及び感染防止対策費用に対し補助  <b>【支援件数 71件】</b></p> <p>○《北区 地域商業にぎわい創出プロジェクト》  北区の特産品のアピールと飲食店の特集記事を掲載し、北区の魅力を発信</p> <p>○《南区 新型コロナウイルス退散祈願！白根大風合戦》  白根大風合戦のオンライン配信や海外旅行事業者向けオンラインツアーなどの実施</p> <p>○《西区 西区NEWスタイルウォーキング》  ウォーキングに関するDVD作成、遊歩道に距離標を設置、ウォーキングイベントの開催</p>
-----------------------------	--

課題・今後の方向性	<p>SDGs未来都市に選定されたことをうけ、市民の食と農への関わりをさらに促進するほか、農業を子育て・教育・福祉などさまざまな分野に展開し新しい価値を生み出す取り組みなどにより、持続可能な食と農の創出を加速させていく。  みなとまち文化や踊り文化、マンガ・アニメ文化、鉄道文化など、特色や認知度の高さを利用して、積極的な発信や活用を行うことで、新潟市の魅力向上を図るとともに、地域への誇りや愛着づくりを促進する。</p>
-----------	---

# ○政策評価シート

## 政策6 人と環境にやさしいにぎわうまち

戦略	2021年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
まち	○新潟都心地域が、民間開発に係る建築制限の規制緩和や金融支援、税制支援等の特例の活用などが可能となる、「都市再生緊急整備地域」として指定	
まち	○都心エリア「にいがた2km」における、居心地がよく歩きたくなるまちづくりに向け、旧新潟駅前通で公共空間利活用の社会実験を実施	
まち	○商店街活動をより活性化させるため、他の商店街などと連携して行う取り組みに対し支援を強化 【申請団体数 88団体、うち連携団体 14団体】	
まち	○「健康経営 <sup>®</sup> 」に取り組む企業・団体を「新潟市健康経営認定事業所」として認定したほか、健康経営の周知を図るため、セミナーとフォーラムを開催 【健康経営認定企業・団体数 272社・団体(275事業所)】	
まち	○バス待ち環境の改善を図るため、青山交通結節点や新潟日報メディアシップ前バス停において、バス待合室や上屋を整備	
まち	○生活交通のバリアフリー化に向け、区バスへ小型ノンステップバスを導入 【2区計3台 区バスの小型バスにおけるノンステップ化率100%】	
まち	○環境優良事業等認定制度「ONEカンパニー」の開始 【3R推進部門認定者数 57者(160事業所)、ゼロカーボン部門認定者数 3者(4事業所)】	

### 工程と指標の進捗

工程の達成状況		
取り組み数	達成	未達成
15	15	0

指標の進捗状況			
指標数	進捗区分		
	A	B	C
9※	5	2	0

#### 【進捗区分】

- A … 目標を達成した進捗
- B … 目標の8割以上10割未満の進捗
- C … 目標の8割未満の進捗

※隔年実施の調査のため、評価ができない指標あり(2件)



政策の評価	<p>取り組みの工程は、実施計画で示したとおりに進捗することができ、指標については、評価できない指標はあったが、進捗が8割未満に留まったものはなく概ね達成できている。 このことより、「人と環境にやさしいにぎわつまち」に向けた政策の進捗は概ね順調と言える。</p>
-------	---

<p>その他 新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み</p>	<p>○《地域のお店応援商品券発行事業（第2弾・第3弾）》        地域のお店の応援と消費喚起を目的に、商工団体などで構成する実行委員会が実施した商品券発行事業を支援  <b>【第2弾 発行冊数 30万冊、参加店舗数 5,001店舗】</b>  <b>【第3弾 発行冊数 50万冊、参加店舗数 5,308店舗】</b></p> <p>○《走り出す商店街支援事業》        商店街内の魅力発信のため、店舗だけに限った販売方法から移動販売車など新しい販路を開拓する取り組みや、商店街内での移動販売等によるにぎわい創出などを支援  <b>【支援件数 3件】</b></p> <p>○《区バス車両感染対策事業》        区バスへ導入した小型ノンステップバス車両について、車内換気システム等の装備を架装</p>
------------------------------------	---

<p>課題・今後の方向性</p>	<p>都心エリア「にいがた2km」において、高次都市機能の集積や魅力の創出、賑わいづくりを市民と一体で取り組むことで、『緑あふれ、人・モノ・情報が行き交う活力あるエリア』を創造し、8区のネットワーク強化を図りながら、『新潟市経済・産業の発展を牽引する成長エンジン』としていく取り組みを推進する。        市民、団体、地域の事業者のパートナーシップのもと、住宅など家庭部門のエネルギー削減に取り組むとともに、企業の脱炭素経営を促進するなど、徹底した省エネルギーを進める。また、太陽光や廃棄物発電といった再生可能エネルギーの地産地消に取り組むことで、地域の脱炭素化を進める。</p>
------------------	--

※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

# ○政策評価シート

## 政策7 誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち

戦略	2021年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
ひと しごと	○企業の働き方改革を推進するため、働きやすい職場づくり表彰および経営者向けセミナーの開催 【表彰応募企業数 14社、セミナー参加企業数 73社】	
ひと	○女性の再就職に向けての不安や悩み、働く女性の抱える問題を解消し、女性の就労を促進するため、セミナーや交流会を開催 【再就業を目指す女性のための個別相談会 18人、再就職支援セミナー 31人】 【働く女性のネットワークづくり交流会 23人】	
しごと	○働く人の幸福度向上をテーマにした経営者向けセミナーの開催や、専門のコーディネーター派遣など、社員の幸福度向上を図る企業を支援 【セミナー参加企業 35社、コーディネーター派遣企業 5社】	
しごと	○新規学卒者の採用を予定している中小企業に、就職情報サイト等を活用した採用広報活動に取り組む経費を補助するほか、採用コンサルタントを派遣 【ウェブサイトを活用した採用活動支援件数 129件】【採用コンサルタント派遣件数 33件】	
しごと	○UUIJターンの促進に向け、新潟暮らしの魅力を広く発信 【オンラインによる本市主催の移住セミナー 3回】【移住者交流会 2回】 【移住ポータルサイトの改修】	
まち	○障がい者就業支援センター「こあサポート」による、就職相談から就職後の定着支援までの一貫した支援を実施 【相談支援件数 4,265件、定着支援件数 3,267件、就職者数 136人】	

### 工程と指標の進捗

#### 工程の達成状況

取り組み数	達成	未達成
6	4	2

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
地域での支え合いを広げるため、高齢者の生活支援分野に地域コミュニティ協議会などが地域力を発揮できるよう支援を強化します。	【再掲】生活支援の心構えとマナーを学ぶ「助け合いの学校」の開催による人材育成	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、「助け合いの学校」の開催希望がなく、実施できなかったため。
障がいのある人などの農業・食品加工・文化などの分野での社会参画を支援します。	【再掲】福祉施設のニーズに沿った農作業基礎訓練を実施	新型コロナウイルス感染症の影響で、農作業基礎訓練が実施できなかったため。
	【再掲】「アグリ・ケア・プログラム」の実施	新型コロナウイルス感染症の影響で、アグリ・ケア・プログラムが実施できなかったため。

#### 指標の進捗状況

指標数	進捗区分		
	A	B	C
4※	0	3	0

#### 【進捗区分】

- A … 目標を達成した進捗
- B … 目標の8割以上10割未満の進捗
- C … 目標の8割未満の進捗

※隔年実施の調査のため、評価ができない指標あり（1件）

政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があり、実施計画の進捗が遅れがみられる。</p> <p>しかし、指標については、進捗が8割未満に留まったものはなく概ね達成できている。</p> <p>このことから、「誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち」に向けた政策の進捗はやや遅れている。</p>
-------	---

その他 新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み	
<p>○《移住促進特別支援事業》 東京圏から移住して本市で就労する方や、テレワークの活用により本市で暮らす方に支援金を支給 【支給件数 65件】</p> <p>○《雇用調整助成金利用促進事業》 中小企業を対象に、雇用調整助成金申請の際に社会保険労務士等を活用した場合の手数料の一部を補助 【支給件数 130件】</p> <p>○《社員スキルアップ実施事業所応援事業》 雇用調整助成金等を活用して中小企業が行う、社員の教育訓練に係る経費を助成 【支給件数 253件】</p>	

課題・今後の方向性	<p>テレワークの普及により柔軟な働き方が可能になったことによる、地方暮らしへの関心の高まりを捉え、本市ならではの都市と田園が調和する暮らしやすさの魅力発信とあわせ、様々な支援策などにより、市内への移住を促進するとともに、移住後の生活を安心して送れるよう、定住に向けた取り組みを行う。</p> <p>若者に対する市内就労への意識醸成や、市内企業を知ってもらう取り組みを強化するとともに、コロナ禍を契機に企業の人材採用活動の手法が大きく変化していることを踏まえ、市内企業の求人手法の高度化に向けた取り組みを推進する。</p>
-----------	---

# ○政策評価シート

## 政策8 役割を果たし成長する拠点

戦略	2021年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
しごと	○儲かる農業の実現に向け、官民連携による園芸作物の販路開拓・販売促進 【新潟市園芸作物販売戦略会議を設立】【新幹線による首都圏向けえだまめプロモーション実施】 【園芸作物の労働力確保に向けたマッチングアプリ導入 マッチング数 8件】	
しごと	○新たな園芸産地形成に向け、大規模な高収益作物の産地化を支援 【支援団体数 5団体】	
しごと	○市内生産者や食品販売者などの販路拡大に向けた商談の場として、フードメッセinにいがたを、web商談を併設して開催 【出展者 324事業者、来場者 7,716人】	
しごと	○新規就農者を雇用した経営体に向けた補助の支援対象を拡充して実施するとともに、アグリパークを活用し農業経営のノウハウを学ぶ研修を実施 【新規就農者数 80人】	
しごと	○県や航空会社と連携し、新潟空港の利用活性化を推進 【FDA(新潟-神戸線)新規就航に係る記念セレモニーや神戸メディアや旅行会社向けに観光PRを実施】 【コロナ禍における新潟空港利用の機運醸成のため、「新空プロジェクト」を実施】	
しごと	○新潟港の利用促進に向け、コンテナ貨物の輸出支援や、県や関係団体と連携したセールスを実施 【新潟港の輸出コンテナ貨物(実入り)取扱量 41,821TEU】	

### 工程と指標の進捗

工程の達成状況		
取り組み数	達成	未達成
17	17	0

指標の進捗状況			
指標数	進捗区分		
	A	B	C
10※	7	2	0

【進捗区分】  
 A … 目標を達成した進捗  
 B … 目標の8割以上10割未満の進捗  
 C … 目標の8割未満の進捗

※新型コロナウイルス感染症の影響で目標の設定ができず、評価ができない指標あり（1件）

政策の評価	<p>取り組みの工程については、実施計画で示したとおりに進捗することができ、指標についても、進捗が8割未満に留まったものはなく概ね達成できている。</p> <p>このことより、「役割を果たし成長する拠点」に向けた政策の進捗は順調と言える。</p>
-------	---

その他 新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み	
<p>○「元気な農業応援事業（農業生産高度化事業）」</p> <p>労働力不足の解消に向け、スマート農業機械の導入を支援</p> <p>【支援件数 116件】</p> <p>○「農業経営継続支援金」</p> <p>農業者の経営安定化を目的に、JAグループが創設した「令和3年度緊急農業経営安定対策資金」の借入者に対し支援</p> <p>【支援件数 115件】</p> <p>○「空港アクセス改善事業」</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が大幅に減少している、新潟駅南口と新潟空港間における直行リムジンバスの運行について、県とともに支援</p>	

課題・今後の方向性	<p>「儲かる農業」に向けた農業生産基盤の整備・保全を図るため、良好な営農条件を備えた農地を確保し、意欲ある担い手が有効利用し、さらに次世代へ承継するため、農地の大区画化や水田の汎用化等を進める。</p> <p>また、新潟港の機能強化に向け整備を促進するとともに、クルーズ船誘致やポートセールスを行い、新潟港の利用を活性化する。</p> <p>併せて、新潟空港の耐災害性を強化するとともに、空港運営の最適化やアクセス向上、航空ネットワークの充実・強化により活性化を図る。</p>
-----------	---

# ○政策評価シート

## 政策9 雇用が生まれ活力があふれる拠点

戦略	2021年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
しごと	ODX（デジタル・トランスフォーメーション）を促進させ、新たな事業の創出を支援 【DXプラットフォーム会員企業・団体数 54社】【概念実証支援補助金 7件、外部人材活用支援 2件】 【DXプラットフォームを通じて事業化した件数 4件】	
しごと	○市内中小企業の競争力の強化を図る、生産性向上に向けた設備投資を支援するとともに、新型コロナウイルス感染症対策としてサプライチェーン毀損に対応 【支援件数 30件 うちコロナ対策枠 1件】 【中小企業者の設備投資への支援事業による作業効率化割合 51.7%】	
しごと	○新型コロナウイルス感染症の影響により浮き彫りとなった、経営課題や事業課題を解決するため、ITツール導入に係る設備投資を行う市内中小企業を支援 【支援件数 112件】	
しごと	○ウイズコロナ・ポストコロナを見据えて、新たな事業を創出する市内中小企業グループを支援 【支援件数 25件】	
しごと	○市外企業の誘致や市内企業の事業拡大を支援するため、企業訪問などによる情報収集や、DMを用いた誘致活動を実施 【企業立地件数 24件、うち誘致件数8件】【新規立地に伴う新規雇用者数 559人】	
しごと	○スタートアップ企業と市内企業の協業の促進による優良事例の創出を図るとともに、オンラインセミナー・マッチングイベントを実施 【フードテック・アグリテック企業と市内事業者との協業件数 5件】 【オンラインセミナー・マッチングイベント参加者数 160人】	

### 工程と指標の進捗

工程の達成状況		
取り組み数	達成	未達成
8	8	0

指標の進捗状況			
指標数	進捗区分		
	A	B	C
6	5	0	1

#### 【進捗区分】

- A … 目標を達成した進捗
- B … 目標の8割以上10割未満の進捗
- C … 目標の8割未満の進捗

政策の評価	<p>取り組みの工程については、実施計画で示したとおりに進捗することができ、指標についても約83%で達成できている。 このことより、「雇用が生まれ活力があふれる拠点」に向けた政策の進捗は概ね順調と言える。</p>
-------	--

その他 新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み	
<p>○《事業承継支援事業》 事業承継や経営資源の引継ぎにより、事業活動を継続し雇用の維持を図ろうとする中小企業を支援 【支援件数 41件】</p> <p>○《コロナ禍での早期社会実現を見据えた実証補助事業》 新型コロナウイルス感染症の影響下で顕在化した課題をDXにより解決する実証事業を支援し、 新たなサービスやビジネスの創出を促進 【支援件数 3件】</p> <p>○《パーティション設置促進事業》 飲食を提供する店舗が実施する飛沫感染防止を目的としたパーティションの設置等を支援 【支援件数 1,123件】</p>	

課題・今後の方向性	<p>デジタル社会を見据え企業のDXやデジタル化を支援することで、生産性・付加価値の向上につなげるとともに、労働力不足の解消や事業の高度化を後押しするほか、ポストコロナの社会変化に対応した新規事業の創出など、地域企業の持続的な成長を支援する。 また、いいがた2kmエリアにおける高機能オフィスの整備を促進するとともに、本市の優位性をアピールし、多様な産業との連携やイノベーションが期待されるIT企業の誘致を推進する。</p>
-----------	--

# ○政策評価シート

## 政策10 魅力を活かした交流拠点

戦略	2021年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
しごと	○新潟市新しい観光スタイル推進協議会において、新しい観光スタイルに基づき観光客の誘客を促進 【オンラインコンテンツ造成 8プラン、体験者数 209人】 【旅行商品造成支援 3, 517名送客、修学旅行誘致 3, 333名送客】 【将来の修学旅行誘致推進のため、教育旅行プログラムを造成 19プログラム】	
しごと	○ガストロノミーツーリズムの推進に向け、若手料理人育成支援コンテストの開催や、食文化セミナーをオンラインで開催 【若手料理人育成支援コンテスト 応募人数 12人】 【食文化セミナー 参加人数 63人】	
しごと	○個性を活かした着地型コンテンツの充実を図るため、「新潟花街茶屋」および「宙 <sup>そら</sup> バス」の実施や、古町芸妓を活用したセールス力の強化を支援 【新潟花街茶屋 35回、720人】【宙バス 20本、425人】 【古町芸妓を活用した旅行商品への補助 44件】	
しごと	○MICE誘致を進めるため、新たな支援制度により誘致活動を強化 【コンベンション参加者数 19, 234人】 【コンベンション主催者アンケートにおける満足度 87.5%】	
しごと	○東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の推進に向け、フランス空手の事前合宿を受け入れ 【歓迎セレモニーや公開練習を実施】	

### 工程と指標の進捗

工程の達成状況		
取り組み数	達成	未達成
10	9	1

未達成の取り組み	未達成の工程	未達成理由
農業を通じた交流の活性化を図り、「関係地」づくりを推進します。	【再掲】市外からの農作業ボランティア受け入れによる関係人口づくり	新型コロナウイルス感染症の影響で、首都圏へのPRができず、市外からの農作業ボランティアの受け入れができなかったため。

指標の進捗状況			
指標数	進捗区分		
	A	B	C
8	3	1	1

#### 【進捗区分】

- A … 目標を達成した進捗
- B … 目標の8割以上10割未満の進捗
- C … 目標の8割未満の進捗

※新型コロナウイルス感染症の影響で評価ができない指標あり（3件）



政策の評価	<p>取り組みの工程は、新型コロナウイルス感染症の影響などで未達成となった工程があるものの、概ね実施計画で示したとおりに進捗できた。</p> <p>指標についても、概ね達成できたものを含めると80%で達成できている。</p> <p>このことより、「魅力を活かした交流拠点」に向けた政策の進捗は概ね順調と言える。</p>
-------	---

その他 新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み	<p>○《西蒲区 宿泊おかわりキャンペーン事業》 岩室温泉・田ノ浦温泉・角田山温泉に宿泊客に抽選券を配布し、当選者に次回宿泊で使用できるクーポンを発行 【クーポン利用件数 1,771枚】</p> <p>○《宿泊施設感染症対策補助金》 宿泊施設が取り組む感染症対策の充実・強化を支援するため、設備・物品の購入費用等に対し補助 【補助件数 67件】</p> <p>○《通勤機会縮減等に取り組む市内企業支援》 市内登録事業所・企業の社員が、通勤機会縮減やテレワーク等のために登録宿泊施設を利用する場合に助成券を発券 【助成券利用件数 9,326件】</p>
-----------------------------	---

課題・今後の方向性	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、交流人口が大きく落ち込み、その影響が長期化していることから、ポストコロナに適した観光スタイルを構築・推進し、本市への観光マインドを活性化させる。併せて、来訪者へのおもてなし態勢を強化するとともに、社会の変化を捉えつつ、新潟の魅力と拠点性を活かした誘客活動を積極的に展開することで、観光需要の回復を図り、その拡大につなげる。</p>
-----------	---

# ○政策評価シート

## 政策11 世界とつながる拠点

戦略	2021年度の主な実績	※「戦略」欄…「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における実績として該当する分野を記載
しごと	○東アジア文化都市交流事業を実施し、文化の持つ特性を、相互理解の増進や本市の魅力発信に活用 【青島市(中国)、清州市(韓国)、済州道(韓国)と、オンライン交流や芸能動画交換 など】 ○姉妹・友好都市との会談・交流をオンラインにより実施 【参加者数 1,053人】	
まち	○留学生と市民が交流する機会として、留学生交流ワークショップをオンラインで実施 【参加者数 15人】	

### 工程と指標の進捗

#### 工程の達成状況

取り組み数	達成	未達成
7	7	0

#### 指標の進捗状況

指標数	進捗区分		
	A	B	C
2	1	0	1

#### 【進捗区分】

- A … 目標を達成した進捗
- B … 目標の8割以上10割未満の進捗
- C … 目標の8割未満の進捗

政策の評価	取り組みの工程については、実施計画で示したとおりに進捗することができたが、指標については、8割未満の進捗に留まったものが50%となった。 このことより、「世界とつながる拠点」に向けた政策の進捗はやや遅れている。
-------	--

課題・今後の方向性	姉妹・友好都市等と多様な分野で交流を積み重ね、国際情勢に左右されにくい信頼関係を構築する。また、多文化共生社会の実現に向けた取り組みを進めるとともに、国際都市としての発展とシビックプライドの醸成を図る。
-----------	---

# ○政策評価シート

人口減少社会への対応

## 人口減少社会への対応

再掲	2021年度の主な実績	※「再掲」欄… 政策1～11に掲載している実績について、掲載箇所を記載
政策2	○「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における取り組みを推進 ○婚活支援の取り組みを行う地域や民間団体による「婚活支援ネットワーク」の活動を支援するとともに、結婚応援パスポートの発行など、地域が一体となって出会いから結婚までを応援 【新規加入団体 5団体、累計 48団体】【加入団体が行う認定イベント数 13件】 【結婚応援パスポート協賛店舗数 121店舗】	
政策2	○多胎児妊産婦が安心して出産・育児に臨めるよう支援 【交流会の実施、外出を支援するサポーターの派遣、妊婦健診助成回数の拡充】	
政策3	○学校の授業と農業体験を結び付けた「アグリ・スタディ・プログラム」を推進 【全市立小学校で農業体験学習を実施】	
政策4	○持続可能な地域づくりに向け、コミ協が行う市民ニーズに基づく事業の見直し等を支援 【モデルコミ協を対象にヒアリング訪問指導、フォローアップ支援を実施】 【全コミ協を対象に地域活動推進フォーラムを開催、モデルコミ協の事業事例集の作成】	
政策7	○新規学卒者の採用を予定している中小企業に、就職情報サイト等を活用した採用広報活動に取り組む経費のほか、採用コンサルティングを活用するための委託経費を補助 【ウェブサイトを活用した採用活動支援件数 133件】 【採用コンサルティング派遣件数 33件】	
政策7	○UIJターンの促進に向け、新潟暮らしの魅力を広く発信 【オンラインによる本市主催の移住セミナー 3回】【移住者交流会 2回】 【移住ポータルサイトの改修】	

### 工程の進捗

工程の達成状況		
取り組み数	達成	未達成
7	7	0

### その他 新型コロナウイルス感染症に対応した主な取り組み

- 《新生児を対象とした臨時給付事業》 【再掲】  
新型コロナウイルス感染症の影響下で妊娠、出産を経て子育てする世帯を支援するため、新潟市・佐渡市共通商品券を給付  
【給付件数 4,828件】
- 《移住促進特別支援事業》 【再掲】  
東京圏から移住して本市で就労する方や、テレワークの活用により本市で暮らす方に支援金を支給  
【支給件数 65件】

課題・今後の方向性	本市が本州日本海側唯一の政令指定都市として持続的に発展するため、新潟都心エリアが変貌を遂げる「まちづくりの大きな転換期」を追い風として、都市機能の充実と拠点性の向上を図り、市内産業を活性化させ、若者の雇用の場の創出や市民所得を高めるなど、人口減少を和らげる施策や取り組みに加え、人口減少社会に適応していくための施策を展開していく。
-----------	---

# 「にいがた未来ビジョン」指標一覧表

【進捗区分】

A… 目標を達成した進捗 / B… 目標の8割以上10割未満の進捗  
C… 目標の8割未満の進捗

都市像	政策	施策	指標	単位	目標実績	現状(2020年度)	2021年度	2022年度	進捗区分	新型コロナウイルス感染症の影響
都市像Ⅰ 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市										
政策1 ずっと安心して暮らせるまち										
施策1 高齢者を地域で支える仕組みづくり										
			地域の茶の間設置数	箇所	目標		520	534	B	有
					実績	483	445			
			認知症サポーター養成人数	人	目標		7,000	7,000	C	有
					実績	2,787	4,651			
			住民主体の生活支援実施団体数	団体	目標		24	28	B	
					実績	18	21			
施策2 障がいのある人などが地域で自立した生活をおくるための支援										
			市内グループホーム定員増員数	人	目標		31	31	A	
					実績	111	142			
			新潟市障がいのある人もない人もともに生きるまちづくり条例の認知度	%	目標		33.2	34.1	A	有
					実績	28.7	44.0			
施策3 快適に移動できるまちづくり										
			「自家用車に頼らなければ移動しにくい」と感じる市民の割合	%	目標		—	78%より減少	—	
					実績	78 (2017年度)	—			
			区バス・住民バスの年間利用者数	人	目標		383,000	386,000	A	有
					実績	433,000	464,433			
			自転車走行空間の整備延長	km (累計)	目標		142.0	150.0	A	
					実績	143.0	145.3			
施策4 市民生活での安心・安全の確保										
			自殺死亡率(暦年)	人/10万人 当たり	目標		前年以下	前年以下	B	有
					実績	14.8	15.6(暫定値)			
			空き家活用件数	件	目標		74	74	C	
					実績	76	39			
			出火率(暦年)	件/1万人 当たり	目標		1.8	1.8	A	
					実績	1.8	1.6			
施策5 災害に強いまちづくり										
			自主防災組織実施防災訓練参加者人数	人	目標		前年度以上	前年度以上	A	有
					実績	15,790	15,799			
			公共建築物における特定天井落下防止対策実施施設数	施設	目標		23	27	A	
					実績	19	23			
			浸水対策率	%	目標		76.3	76.7	B	
					実績	73.4	73.4			

政策	施策	指標	単位	目標実績	現状(2020年度)	2021年度	2022年度	進捗区分	新型コロナウイルス感染症の影響
政策2 男女共同参画の推進・子どもを安心して産み育てられるまち									
施策6 妊娠・出産・子育ての一貫した支援									
		婚活支援ネットワークが開催するイベント等への参加者数	人	目標		前年度以上	前年度以上	C	有
				実績	842	637			
		リスクを把握した妊婦に対して産前に状況確認をした割合	%	目標		97.5	98	A	有
				実績	97.9	98.6(暫定値)			
		保育所などの待機児童数	人	目標		0 (2022.4)	0 (2023.4)	A	
				実績	0 (2021.4)	0 (2022.4)			
施策7 ワーク・ライフ・バランスの推進									
		男性の育児休業取得率	%	目標		17.3	21.6	A	有
				実績	14.0	24.3			
		年次有給休暇取得率	%	目標		52.0	54.0	A	
				実績	55.9	54.0			
		所定外労働時間数	時間/月	目標		9.8以下	9.8以下	A	
				実績	8.4	9.0			
政策3 学・社・民の融合による教育を推進するまち									
施策8 自分の力に自信をもち心豊かな子どもを育む学校教育の推進									
		全国学力状況調査において全国平均を上回る項目数	項目	目標		全項目	全項目	A	
				実績	(未実施)	全項目			
		体力測定において全国平均を上回る項目数	項目	目標		32(全項目)	32(全項目)	B	有
				実績	(未実施)	30			
		市立高等学校などにおける地域連携教育活動に参加した生徒数	人	目標		前年度を上回る	前年度を上回る	A	
				実績	1,024	3,209			
施策9 創造力と人間力を高める生涯学習の推進									
		生涯学習ボランティア活動件数	件	目標		前年度以上	前年度以上	B	有
				実績	1,082	977			
		12歳以下の子ども1人当たり児童書の貸出冊数	冊	目標		前年度以上	前年度以上	A	有
				実績	11.2	12.9			
施策10 自立し開かれた学びの支援									
		コミュニティ・スクールの制度が機能していると回答した学校運営協議会の割合	%	目標		80.0	80.0	A	
				実績	88.0	89.0			
		ふれあいプログラム活用校数	校	目標		10	15	C	有
				実績	6	4			
政策4 地域力・市民力が伸びるまち									
施策11 地域コミュニティ協議会とのさらなる協働の推進									
		地域活動補助金重点分野活動数	件	目標		150	270	A	有
				実績	222	253			
施策12 区自治協議会とのさらなる協働の推進									
		区内諸団体と連携した区自治協議会提案事業数	事業	目標		7	9	B	有
				実績	8	6			
施策13 NPOや民間企業などとのさらなる協働の推進									
		多様な主体(市民団体など)との協働件数	件	目標		561	935	A	有
				実績	1,869	1,168			
		市民活動支援センター利用団体数	団体	目標		2,187	2,820	A	有
				実績	2,065	2,357			

都市像	政策	施策	指標	単位	目標実績	現状(2020年度)	2021年度	2022年度	進捗区分	新型コロナウイルス感染症の影響
都市像Ⅱ 田園と都市が織りなす、環境健康都市										
政策5 地域資源を活かすまち										
施策14 食と農を通じた地域づくり										
			アグリ・スタディ・プログラムを体験し、本市の農業への誇りが醸成された小中学生の割合	%	目標		96.0	97.0	B	有
				実績		95.4	94.0			
			農業サポーターの延べ活動日数	日	目標		3,300	3,400	B	有
				実績		3,358 (2020.11時点)	2,771			
			農業と他分野の連携プロジェクト数	事業	目標		108	119	B	有
				実績		95	107			
施策15 まちの活力に活かす「水と土」										
			市民プロジェクト実施件数	件	目標		7	アーツカウンシル新潟の助成制度と統合(5件)	C	有
				実績		7	3			
			ミスベリング来客数	人	目標		40,300	前年度以上	C	有
				実績		(開催中止)	26,700			
施策16 地域の個性、歴史、文化に根ざしたまちづくり										
			延べ宿泊者数(日本人)(暦年)	千人泊	目標		回復させる	回復させる	-	有
				実績		2,258 (2019年)	1,728			
			主要文化施設の来館者数	人	目標		739,900	739,900	A	有
				実績		652,064	784,294			
政策6 人と環境にやさしいにぎわうまち										
施策17 まちなか再生・都心軸の明確化										
			都市再生緊急整備地域の民間都市開発事業などの新規着工件数	件 (2020年度からの累計)	目標		4	7	A	有
				実績		2	4			
			商店街の空き店舗活用件数	件	目標		前年度以上	前年度以上	A	
				実績		7	9			
施策18 健康都市づくり(スマートウェルネスシティ)の推進										
			1日60分くらい体を動かす生活を実践している者の割合	%	目標		-	男性40.0 女性40.0	-	有
				実績		男性43.0 女性46.6	-			
			「健康経営®」に取り組む企業・団体数	社・団体	目標		263	268	A	有
				実績		258	272 (275事業所)			
施策19 持続可能な公共交通体系の構築										
			「自家用車に頼らなければ移動しにくい」と感じる市民の割合	%	目標		-	78%より減少	-	
				実績		78 (2017年度)	-			
			区バス・住民バスの年間利用者数	人	目標		383,000	386,000	A	有
				実績		433,000	464,433			
施策20 資源循環型社会への取組み・低炭素型まちづくり										
			市の施策に関連するCO2削減効果	万t-CO2	目標		4.3	5.7	B	有
				実績		2.6	4.0(暫定値)			
			1人1日あたり家庭系ごみ量	g	目標		478	475	B	有
				実績		505	496			
			事業系ごみ量	t	目標		77,800	77,300	A	有
				実績		71,161	72,272			

都 市 像	政 策	施 策	指 標	単 位	目 標 実 績	現状（2020年度）	2021年度	2022年度	進 捗 区 分	新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 の 影 響
政策7 誰もがそれぞれにふさわしい働き方ができるまち										
施策2.1 女性や若者などがいきいきと働ける環境づくり										
女性の有業率（25～44歳）			%	目標	—			85.0	—	有
					実績	80.4 (2017年度)	—			
大学等新規学卒者の県内就職構成率			%	目標	前年度以上			前年度以上	B	有
					実績	59.8	58.8			
施策2.2 障がいのある人などがいきいきと働ける環境づくり										
新潟市障がい者雇用支援企業ネット ワーク“みつばち” 登録事業所数			事業所	目標	130			140	B	有
					実績	120	128			
新潟市障がい者就業支援センター登録 者の就職者数			名	目標	154			154	B	有
					実績	140	136			

都市像	政策	施策	指標	単位	目標実績	現状(2020年度)	2021年度	2022年度	進捗区分	新型コロナウイルス感染症の影響
都市像III 日本海拠点の活力を世界とつなぐ、創造交流都市										
政策8 役割を果たし成長する拠点										
施策23 ニューフードバレーの推進										
新潟市農業産出額(推計値)(全体)	億円	目標			583.3(2020年)		585.2(2021年)		B	有
		実績	564.5(2019年)		569.9(2020年)					
新潟市農業産出額(推計値)(園芸)	億円	目標			226.0(2020年)		229.8(2021年)		B	有
		実績	190.9(2019年)		196.1(2020年)					
新規就農者数	人	目標			70		70		A	
		実績	74		80					
スタートアップ企業と市内事業者との事業提携件数	件	目標			5		5		A	有
		実績	2		5					
施策24 環日本海ゲートウェイ機能の強化										
新潟港の輸出コンテナ貨物(実入り)取扱量(暦年)	TEU	目標			前年以上		前年以上		A	有
		実績	40,077		41,821					
新潟空港利用者数	人	目標			—		新潟県における目標設定などの状況を踏まえて設定		—	有
		実績	295,933		388,727					
施策25 日本海側への機能移転の推進										
新規立地に伴う立地事業所数	件	目標			20		22		A	有
		実績	24		24					
新規立地に伴う新規雇用者数(累計)	人	目標			300		350		A	有
		実績	789		559					
施策26 防災・救援首都の機能強化										
新潟中央環状道路 事業中区間(18.5km)の整備延長	km	目標			1.3		6.4		A	
		実績	1.3		2.6					
新潟港の輸出コンテナ貨物(実入り)取扱量(暦年)	TEU	目標			前年以上		前年以上		A	有
		実績	40,077		41,821					
政策9 雇用が生まれ活力があふれる拠点										
施策27 成長産業の育成										
スタートアップ企業と市内事業者との事業提携件数	件	目標			5		5		A	有
		実績	2		5					
DXプラットフォームを通じて事業化した件数	件	目標			3		5		A	
		実績	—		4					
航空機産業クラスターを推進する取り組みや先端技術を活用した実証事業などにおいて連携する企業団体数	社・団体	目標			8		12		A	有
		実績	6		12					
施策28 内発型産業の育成・創業支援										
中小企業者の設備投資への支援事業による作業効率化割合	%改善	目標			50		50		A	有
		実績	42.0		51.7					
販路開拓などの支援事業において参加企業が行った商談件数	件	目標			前年度以上		前年度以上		C	有
		実績	288		197					
創業支援事業計画に基づく延べ創業支援件数	件	目標			前年度以上		前年度以上		A	
		実績	2,069		2,562					



都 市 像	政 策	施 策	指標	単 位	目 標 実 績	現 状 (2020年度)	2021年度	2022年度	進 捗 区 分	新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 の 影 響
政策10 魅力を活かした交流拠点										
施策29 食と花の魅力の向上										
			新潟市食文化創造都市推進プロジェクトの応募件数	件	目標		11	12	A	有
				実績		10	12			
			いくとびあ食花の来場者数	千人	目標		1,584	1,600	B	有
				実績		1,203	1,336			
			海外への販路拡大支援企業・団体数	社・団体	目標		前年度以上	前年度以上	C	有
				実績		34	19			
施策30 独自の魅力を活かした交流促進										
			延べ宿泊者数(日本人)(暦年)	千人泊	目標		回復させる	回復させる	-	有
				実績		2,258 (2019年)	1,728			
			主要文化施設の来館者数	人	目標		739,900	739,900	A	有
				実績		652,064	784,294			
施策31 優れた拠点性を活かした広域的な交流人口の拡大										
			延べ宿泊者数(日本人)(暦年)	千人泊	目標		回復させる	回復させる	-	有
				実績		2,258 (2019年)	1,728			
			コンベンション主催者アンケートにおける満足度	%	目標		80	80	A	有
				実績		71.4	87.5			
			コンベンション参加者数	人	目標		回復させる	回復させる	-	有
				実績		91,213 (2019年)	19,234			
政策11 世界とつながる拠点										
施策32 多文化共生の推進										
			国際交流事業参加者数	人	目標		776	814	A	有
				実績		530	1,068			
施策33 さまざまな分野での戦略的な国際交流の推進										
			海外への販路拡大支援企業・団体数	社・団体	目標		前年度以上	前年度以上	C	有
				実績		34	19			